

平成17年度7月から10月までの 退院患者に係る調査

～DPC導入の影響評価に係る調査に関する説明会～

平成17年6月14日
厚生労働省保険局医療課

1

配付資料

- 「DPC導入の影響評価に係る調査に関する説明会資料」
(6月13日付けで、各病院に送付)

2

本日も説明する内容

1. 7月から10月までの退院患者に係る調査の内容について
2. 平成16年度調査からの主な変更点
3. 注意点

3

本日も説明する内容

1. 7月から10月までの退院患者に係る調査の内容について
2. 平成16年度調査からの主な変更点
3. 注意点

4

DPC導入の影響評価に係る調査の全体像



5

調査内容(1)

【提出データの概要】

	内容	様式の名称	前回からの変更点
患者別匿名化情報	診療録情報	様式1	診断群分類の妥当性の検証に必要な重症度を追加
	医科点数表による出来高情報（全患者）	E、Fファイル（必要な場合にはIファイル）	必須レセ電算を追加
	診断群分類点数表により算定した患者に係る診療報酬請求情報	Gファイル（従来様式又はEDI準拠様式）又は様式5	特になし
	医科保険診療以外のある症例調査票	様式4	特になし
	施設調査票（平均在院日数、病床利用率等）	様式3	一部項目の追加
	施設基準届出調査票	様式6	新規に追加

6

P7

調査内容(2)

- 調査の対象: [P8](#)
 - 調査対象病院のうち、平成17年7月1日から平成17年10月31日の間に退院した入院患者
 - 今年度から精神病床の一部についても調査対象としたため、調査対象範囲については、[p8](#)を参照。

7

調査内容(3)

- 様式1: [カルテ情報](#)
 - 提出対象範囲: [p8](#)
 - 提出スケジュール: [p13](#)(例年通り)
 - データ作成方法: [p20](#)
 - 内容の主な変更点: [p39~](#)
 - 記載要領: [p44~](#)

8

調査内容(4)

- 診療報酬請求情報(E, F)
 - 提出対象範囲: [p8、p9](#)
 - 提出スケジュール: [p13~](#)
 - 本年からテストデータ提出を廃止し、4月~6月データを7月25日までに提出する。
 - 検証用レセプトについても同様の日程で提出
 - データ作成方法: [p22、p105](#)
 - 必須レセの追加、削除: [p127~p188](#)
 - 作成事例: [p189~p199](#)

9

調査内容(5)

- 診療報酬請求関連情報(様式4, 5, G)
 - 様式4は、医科保険診療以外のある症例調査票
 - 様式5(Gファイル)は包括点数情報であり、DPC対象病院、試行的適用病院のみが作成する様式
 - 作成方法については昨年と同様
 - 4月~6月分様式5(Gファイル)については、7月25日までに提出する(提出スケジュールの変更): [p13](#)

10

調査内容(6)

- 施設基準把握のための調査票(様式3, 6)
 - 様式3(病床数把握等)は、内容更新:[p76](#)
 - 様式6(施設基準届出状況)は、今年度新規追加:[p84](#)
 - 両様式を7月25日までに提出:[p9](#)

11

調査スケジュールのまとめ

平成17年6月14日	病院説明会開催
平成17年7月25日	様式3、6、4月～6月のE、F、Gファイル、様式5等の締切
平成17年8月25日	7月分データ提出締め切り
平成17年9月22日	8月分データ提出締め切り
平成17年10月25日	9月分データ提出締め切り
平成17年11月25日	10月分データ提出締め切り
平成17年11月～	データに基づいた診療報酬調査専門組織 DPC評価分科会における検討
平成17年12月	中医協への調査結果報告

12

本日も説明する内容

1. 7月から10月までの退院患者に係る調査の内容について
2. 平成16年度調査からの主な変更点
3. 注意点

13

平成16年度調査からの主な変更点(1)

- 精神病床についての調査を追加:[p8](#)
(入院基本料)
 - 精神病棟入院基本料(1、2、および3)
 - 特定機能病院入院基本料(精神の全て)(特定入院料)
 - 精神科救急入院料
 - 精神科急性期治療病棟入院料(1および2)
- 様式1に関連項目を追加
 - 病棟間の移動:[p39](#)、[p48](#)、[p49](#)
 - 精神保健福祉法における入院形態:[p43](#)、[p67](#)
 - GAF尺度:[p43](#)、[p67](#)、[p68](#)

14

平成16年度調査からの主な変更点(2)

- データの質を確保するため、提出したデータの精度の低い病院、または提出期限を遵守できない病院については、調査対象から除外する
 - 提出期限の遵守:[p13](#)
 - データ提出前の、エラーチェックの必須化:[p36](#)

15

平成16年度調査からの主な変更点(3)

- テストデータ提出の廃止
- 上記に伴う、データ提出期限の変更:[p13~p16](#)
- 様式1の提出スケジュールについては変更なし

16

平成16年度調査からの主な変更点(4)

- 様式1の変更(精神関係以外)
 - 一部の病名に対する、追加コードの必須化:[p43、p68](#)
[~p72](#)
 - 一部項目の廃止:[p39、p42](#)
 - 一部項目の追加、入力要件の明確化:[p41、p42](#)

17

平成16年度調査からの主な変更点(5)

- 必須レセ電算コードの追加:[p127~p188](#)
- [なお、平成18年度以降は、個別の必須レセ電算追加は行わず、全てのレセ電算対応を必須とする予定:p109](#)

18

平成16年度調査からの主な変更点(6)

- 様式3の修正:[p76](#)
- 様式6の追加:[p84](#)

19

本日も説明する内容

1. 7月から10月までの退院患者に係る調査の内容について
2. 平成16年度調査からの主な変更点
3. **注意点**

20

注意点(1)

- 昨年度調査において、4月から6月のEFファイル提出がない病院があった。
 - 4月から6月までのEFファイルも提出が必要
- 包括の点数が設定されている分類に該当したデータのみを抽出して提出した病院があった。
 - 調査対象病棟においては、どの疾患、どの分類に該当したかに関わらず、抽出せずに必要データ全てを提出すること。

21

注意点(2)

- 7月以前入院症例についての様式1, EFファイル提出がない病院があった。
 - 抽出をせず、全ての必要データを提出すること。
- レセプトの提出不備(提出レセプト選択誤り, 全データのレセプト送付, 提出時期の遅れ等)
 - 説明会資料 I 概要とスケジュール「検証用レセプトの提出」により, 提出時期, 提出範囲を遵守して提出すること。

22

注意点(3)

- データ提出に際して、1つの媒体に複数のファイルが入っていたり、空であったりする例が認められた。また、再提出の際に、前回提出データが含まれている例や、ファイル名が間違っている例が認められた。
 - データ提出の際には、各様式の作成要領に従って、1媒体1ファイルで提出すること。

23

注意点(4)

- データのマッチングに使用するデータ識別番号は正しく設定すること。
 - データ識別番号が異なると、様式1とE, Fファイルのマッチングが行えない。
- その他様式毎の注意点は

[p89](#)以降を参照

24

注意点(5)

- 医療機関への調査に関する連絡については、原則として登録いただいている調査担当者へのメールによる連絡のみとする予定。
 - 必ず、メールを確認している実務担当者を連絡担当者に登録下さい。
 - 調査に関しご不明の点は、下記メールアドレスまでご連絡下さい。(電話によるお問い合わせはご遠慮下さい。) dpc@mhlw.go.jp

25

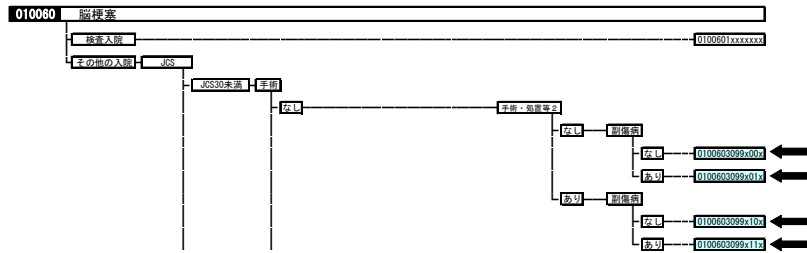
補足(診断群分類の見直し1)

- 診断群分類の見直しを可能な限り速やかに行うことが必要との意見があったもののうち、平成15年、平成16年のデータに基づいた分析において、高額な医薬品や医療機器を使用するために包括評価と出来高による評価の乖離が明らかに大きく、かつ件数が相当数あると認められるものについて、診断群分類を見直し、高額な医薬品や医療機器を使用したか否かにかかわらず、出来高による評価を行うこととされた。

26

補足(診断群分類の見直し2)

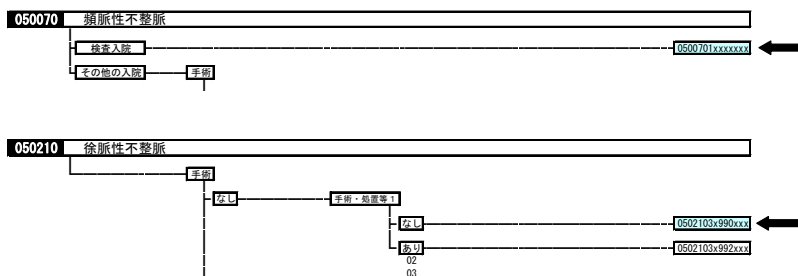
脳梗塞については、JCS30未満、手術なしの4分類



27

補足(診断群分類の見直し3)

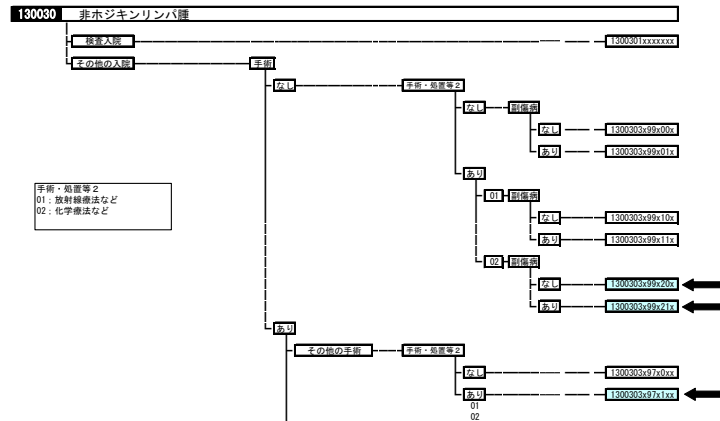
不整脈に関しては下記の2分類



28

補足(診断群分類の見直し4)

非ホジキンリンパ腫については下記の3分類



29

補足(診断群分類の見直し5)

- 6月8日中央社会保険医療協議会総会において
 諮問答申
- 7月1日適用予定

30

補足(診断群分類の見直し6)

経過措置については、平成16年診療報酬改定における包括→出来高パターンと同様。

